

第4回白神森林講座 「黄葉こそ白神だ！ ニツ森&留山」

平成27年10月3日（土曜日）
天気（くもり）

◎10月3日に今年度4回目となる白神森林講座が開催されました。
今回の白神森林講座では、午前中はニツ森の散策を行い午後に留山へ行く予定でした。
しかし大型低気圧の影響により予定を変更し、午前中に留山の散策、午後は三十釜の散策をしたあと、能代市の金勇で白神山地世界遺産地域に関する講義を行いました。

・留山

今年6月に行われた第1回白神森林講座と同様に留山の散策を行いました。ブナの黄葉はまだでしたが、ヤマジノホトトギスの花やユキザサの赤い実など、第1回とは異なる秋らしい林内を散策しました。



留山の主（ブナ）の力強さを感じました。



留山の主と記念撮影



フジ蔓のゲートをくぐると
留山散策も残りわずかとなります。



出口ではクサギ（臭木）の臭いを
参加者の皆様にかいでもらいました。

・三十釜

八峰町にある三十釜は真瀬川中流にあり、すばらしい溪流の景観を楽しむことができる場所です。散策道はぶなっこランドに通じており、手軽に散策を楽しむことができます。また、この季節になると日本海から遡上してくるサケの姿を見ることができます。



真瀬川沿いを歩くことができました。



至る所ですばらしい景観を見ることができました。



清瀬橋からサケの遡上を見ることができました。

★参加者の感想

参加した皆様からは「いろいろな所に行くことが出来て楽しかった。」「三十釜の散策が素晴らしかった。」などの感想を頂きました。